

財 務 諸 表

自 平成 2 9 年 4 月 1 日
至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

(第 4 5 期)

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金 預 金	13,325,841,294	11,835,276,948	1,490,564,346
未 収 金	708,982,425	681,395,227	27,587,198
貯 蔵 品	26,307,283	27,766,345	△1,459,062
未 収 利 息	202,988	166,806	36,182
前 払 費 用	21,464,046	11,746,640	9,717,406
繰 延 税 金 資 産	0	96,398,065	△96,398,065
貸 倒 引 当 金	△1,459,568	△3,677,054	2,217,486
流 動 資 産 合 計	14,081,338,468	12,649,072,977	1,432,265,491
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	629,465,949	629,465,949	0
基 本 財 産 合 計	629,465,949	629,465,949	0
(2) 特 定 資 産			
福 祉 基 金	30,182,369	15,369,605	14,812,764
特 定 資 産 合 計	30,182,369	15,369,605	14,812,764
(3) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	31,930,276,656	31,874,683,198	55,593,458
建 物 附 属 設 備	15,850,251,604	15,814,703,762	35,547,842
構 築 物	2,759,372,663	2,737,748,392	21,624,271
車 両 運 搬 具	109,977,569	105,418,164	4,559,405
什 器 備 品	1,618,884,050	1,545,468,385	73,415,665
減 価 償 却 累 計 額	△31,281,505,788	△30,556,615,700	△724,890,088
土 地	10,233,969,223	10,233,969,223	0
建 設 仮 勘 定	1,674,000	1,317,600	356,400
永 代 使 用 権	143,142,500	143,142,500	0
電 話 加 入 権	9,203,332	9,203,332	0
ソ フ ト ウ ェ ア	26,002,212	37,857,205	△11,854,993
施 設 利 用 権	4,300,113	8,600,231	△4,300,118
定 期 預 金	1,274,662,208	1,231,753,998	42,908,210
出 資 金	3,750,000	3,750,000	0
敷 金 ・ 保 証 金	16,483,138	16,691,338	△208,200
入 会 金	2,500,000	2,500,000	0
長 期 前 払 費 用	18,289,350	812,713	17,476,637
長 期 未 収 金	40,950,000	42,750,000	△1,800,000
繰 延 税 金 資 産	0	671,705,210	△671,705,210
貸 倒 引 当 金	△20,475,000	△21,375,000	900,000
その他固定資産合計	32,741,707,830	33,904,084,551	△1,162,376,721
固 定 資 産 合 計	33,401,356,148	34,548,920,105	△1,147,563,957
資 産 合 計	47,482,694,616	47,197,993,082	284,701,534

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	736,695,940	651,001,059	85,694,881
未 払 消 費 税	8,763,500	12,322,500	△3,559,000
未 払 法 人 税 等	563,000	563,000	
預 り 金	134,989,152	82,115,708	52,873,444
1 年 以 内 返 済 予 定 金	515,836,000	515,836,000	0
銀 行 借 入 金			
賞 与 引 当 金	243,880,103	271,902,015	△28,021,912
流動負債合計	1,640,727,695	1,533,740,282	106,987,413
2. 固 定 負 債			
銀 行 借 入 金	8,012,021,608	8,527,857,608	△515,836,000
退 職 給 付 引 当 金	125,478,084	139,038,055	△13,559,971
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	70,756,800	63,779,200	6,977,600
入 居 前 受 金	29,529,528,870	28,295,316,725	1,234,212,145
返 済 保 証 金	0	1,422,471,190	△1,422,471,190
長 期 預 り 金	1,911,163,968	1,908,973,696	2,190,272
固定負債合計	39,648,949,330	40,357,436,474	△708,487,144
負債合計	41,289,677,025	41,891,176,756	△601,499,731
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
寄 付 金	90,000,000	90,000,000	0
指定正味財産合計	90,000,000	90,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(90,000,000)	(90,000,000)	(0)
2. 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	6,103,017,591	5,216,816,326	886,201,265
(うち特定資産への充当額)	(539,465,949)	(539,465,949)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(30,182,369)	(15,369,605)	(14,812,764)
正 味 財 産 合 計	6,193,017,591	5,306,816,326	886,201,265
負債及び正味財産合計	47,482,694,616	47,197,993,082	284,701,534

正 味 財 産 増 減 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経 常 増 減 の 部			
(1) 経 常 収 益			
① 基 本 財 産 運 用 益			
基 本 財 産 利 息	66,541	76,171	△9,630
② 事 業 収 益			
入 居 金 収 益	3,487,910,500	3,514,276,386	△26,365,886
管 理 費 収 益	1,579,036,605	1,570,925,466	8,111,139
介 護 保 険 収 益	1,594,395,787	1,589,243,112	5,152,675
食 堂 収 益	891,116,944	891,776,316	△659,372
診 療 収 益	434,395,631	454,765,643	△20,370,012
介 護 収 益	12,766,633	13,591,706	△825,073
売 店 収 益	77,682,878	82,905,132	△5,222,254
共 同 墓 地 収 益	6,000,000	6,500,000	△500,000
賃 貸 収 益	25,560,044	27,163,872	△1,603,828
電 力 水 道 光 熱 収 益	107,088,221	111,680,985	△4,592,764
雑 誌 販 売 収 益	21,592	38,486	△16,894
そ の 他 収 益	26,133,202	25,731,710	401,492
③ 受 取 寄 付 金			
寄 付 金 収 益	200,165,956	272,150,473	△71,984,517
④ 雑 収 益			
受 取 利 息	4,152,883	4,066,774	86,109
雑 収 益	68,352,731	57,919,134	10,433,597
経 常 収 益 計	8,514,846,148	8,622,811,366	△107,965,218
(2) 経 常 費 用			
① 事 業 費			
役 員 報 酬	53,532,228	53,532,228	0
給 料 手 当	1,945,779,513	1,935,157,457	10,622,056
備 人 費	1,241,116,993	1,282,066,147	△40,949,154
賞 与 引 当 金 繰 入	243,201,118	271,122,964	△27,921,846
役員退職慰労引当金繰入額	5,788,288	5,896,512	△108,224
退 職 給 付 費 用	108,104,550	104,486,612	3,617,938
福 利 厚 生 費	470,825,691	495,280,919	△24,455,228
有形固定資産減価償却費	1,159,649,987	1,069,505,896	90,144,091
無 形 固 定 資 産 償 却 費	16,110,572	15,469,586	640,986
施 設 維 持 費	342,527,543	336,245,103	6,282,440
租 税 公 課	300,202,721	310,384,274	△10,181,553
修 繕 費	620,597,362	539,013,457	81,583,905
募 集 費	176,810,137	177,294,852	△484,715
売 店 仕 入	60,712,235	66,137,884	△5,425,649
食 堂 材 料 費	410,857,133	409,806,915	1,050,218
診 療 所 材 料 費	111,544,192	118,771,865	△7,227,673
医 療 介 護 費	5,762,829	5,380,653	382,176
水 道 光 熱 費	404,291,379	379,233,294	25,058,085
消 耗 品 費	99,391,934	95,450,463	3,941,471
旅 費 交 通 費	33,206,369	28,708,629	4,497,740
通 信 運 搬 費	27,045,143	27,103,788	△58,645

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
行 事 催 事 費	35,963,735	33,796,493	2,167,242
賃 借 料	69,095,452	65,317,585	3,777,867
保 険 料	17,715,672	15,715,457	2,000,215
養 成 費	16,086,231	17,089,356	△1,003,125
事 務 用 品 費	32,332,392	31,206,613	1,125,779
入居者生活保証拠出金	31,744,000	33,560,000	△1,816,000
支 払 利 息	41,869,777	49,165,843	△7,296,066
そ の 他 事 業 費	164,778,247	164,028,699	749,548
② 管 理 費			
役 員 報 酬	9,611,331	8,511,331	1,100,000
給 料 手 当	5,618,076	6,165,585	△547,509
賞 与 引 当 金 繰 入	678,985	779,051	△100,066
役員退職慰労引当金繰入額	1,189,312	1,281,088	△91,776
退 職 給 付 費 用	583,148	560,392	22,756
福 利 厚 生 費	1,789,806	1,839,946	△50,140
そ の 他 管 理 費	17,448,938	17,881,917	△432,979
経 常 費 用 計	8,283,563,019	8,172,948,854	110,614,165
当 期 経 常 増 減 額	231,283,129	449,862,512	△218,579,383
2. 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
① 貸 倒 引 当 金 戻 入 額			
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	3,117,486	775,000	2,342,486
② 固 定 資 産 売 却 益			
車 両 運 搬 具 売 却 益	399,999	1,837,198	△1,437,199
③ 返 済 保 証 金 取 崩 収 益			
返 済 保 証 金 取 崩 収 益	1,422,471,190	0	1,422,471,190
経 常 外 収 益 計	1,425,988,675	2,612,198	1,423,376,477
(2) 経 常 外 費 用			
① 固 定 資 産 除 却 損			
建 物 付 属 設 備 除 却 損	843,592	4,912,396	△4,068,804
構 築 物 除 却 損	0	1	△1
車 両 運 搬 具 除 却 損	0	2	△2
什 器 備 品 除 却 損	1,560,672	2,342,733	△782,061
経 常 外 費 用 計	2,404,264	7,255,132	△4,850,868
当 期 経 常 外 増 減 額	1,423,584,411	△4,642,934	1,428,227,345
税引前当期一般正味財産増減額	1,654,867,540	445,219,578	1,209,647,962
法人税、住民税及び事業税	563,000	563,000	0
法 人 税 等 調 整 額	768,103,275	△135,371,542	903,474,817
当期一般正味財産増減額	886,201,265	580,028,120	306,173,145
一般正味財産期首残高	5,216,816,326	4,636,788,206	580,028,120
一般正味財産期末残高	6,103,017,591	5,216,816,326	886,201,265
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	90,000,000	90,000,000	0
指定正味財産期末残高	90,000,000	90,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	6,193,017,591	5,306,816,326	886,201,265

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	健全な高齢者のコミュニティを構築する事業	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産利息	66,541			66,541
② 事業収益		50,580,000		
入居金収益	3,437,330,500			3,487,910,500
管理費収益	1,579,036,605			1,579,036,605
介護保険収益	1,594,395,787			1,594,395,787
食堂収益	891,116,944			891,116,944
診療収益	434,395,631			434,395,631
介護収益	12,766,633			12,766,633
売店収益	77,682,878			77,682,878
共同墓地収益	6,000,000			6,000,000
賃貸収益	25,560,044			25,560,044
電力水道光熱収益	107,088,221			107,088,221
雑誌販売収益	21,592			21,592
その他の収益	26,133,202			26,133,202
③ 受取寄付金				
寄付金収益	200,165,956			200,165,956
④ 雑収益				
受取利息	4,152,883			4,152,883
雑収益	68,352,731			68,352,731
経常収益計	8,464,266,148	50,580,000	0	8,514,846,148
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	53,532,228			53,532,228
給料手当	1,945,779,513			1,945,779,513
備人費	1,241,116,993			1,241,116,993
賞与引当金繰入	243,201,118			243,201,118
役員退職慰労引当金繰入額	5,788,288			5,788,288
退職給付費用	108,104,550			108,104,550
福利厚生費	470,825,691			470,825,691
有形固定資産減価償却費	1,159,649,987			1,159,649,987
無形固定資産償却費	16,110,572			16,110,572
施設維持費	342,527,543			342,527,543
租税公課	300,202,721			300,202,721
修繕費	620,597,362			620,597,362
募集費	176,810,137			176,810,137
売店仕入	60,712,235			60,712,235
食堂材料費	410,857,133			410,857,133
診療所材料費	111,544,192			111,544,192
医療介護費	5,762,829			5,762,829
水道光熱費	404,291,379			404,291,379
消耗品費	99,391,934			99,391,934
旅費交通費	33,206,369			33,206,369

(単位:円)

科 目	健全な高齢者のコミュニティを構築する事業	法人会計	内部取引消去	合計
通 信 運 搬 費	27,045,143			27,045,143
行 事 催 事 費	35,963,735			35,963,735
賃 借 料	69,095,452			69,095,452
保 険 料	17,715,672			17,715,672
養 成 費	16,086,231			16,086,231
事 務 用 品 費	32,332,392			32,332,392
入 居 者 生 活 保 証 拠 出 金	31,744,000			31,744,000
支 払 利 息	41,869,777			41,869,777
そ の 他 事 業 費	164,778,247			164,778,247
② 管 理 費				
役 員 報 酬		9,611,331		9,611,331
給 料 手 当		5,618,076		5,618,076
賞 与 引 当 金 繰 入		678,985		678,985
役員退職慰労引当金繰入額		1,189,312		1,189,312
退 職 給 付 費 用		583,148		583,148
福 利 厚 生 費		1,789,806		1,789,806
そ の 他 管 理 費		17,448,938		17,448,938
経 常 費 用 計	8,246,643,423	36,919,596	0	8,283,563,019
当 期 経 常 増 減 額	217,622,725	13,660,404	0	231,283,129
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
① 貸 倒 引 当 金 戻 入 額				
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	3,117,486			3,117,486
② 固 定 資 産 売 却 益				
車 両 運 搬 具 売 却 益	399,999			399,999
③ 返 済 保 証 金 取 崩 収 益				
返 済 保 証 金 取 崩 収 益	1,422,471,190			1,422,471,190
経 常 外 収 益 計	1,425,988,675	0	0	1,425,988,675
(2) 経 常 外 費 用				
① 固 定 資 産 除 却 損				
建 物 付 属 設 備 除 却 損	843,592			843,592
什 器 備 品 除 却 損	1,560,672			1,560,672
経 常 外 費 用 計	2,404,264	0	0	2,404,264
当 期 経 常 外 増 減 額	1,423,584,411	0	0	1,423,584,411
他 会 計 振 替 額	13,660,404	△13,660,404		0
税引前当期一般正味財産増減額	1,654,867,540	0	0	1,654,867,540
法人税、住民税及び事業税	563,000			563,000
法 人 税 等 調 整 額	768,103,275			768,103,275
当期一般正味財産増減額	886,201,265	0	0	886,201,265
一般正味財産期首残高	5,216,816,326	0	0	5,216,816,326
一般正味財産期末残高	6,103,017,591	0	0	6,103,017,591
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	90,000,000	0	0	90,000,000
指定正味財産期末残高	90,000,000	0	0	90,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	6,193,017,591	0	0	6,193,017,591

キャッシュ・フロー計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税引前当期一般正味財産増減額	1,654,867,540	445,219,578	1,209,647,962
2.キャッシュ・フローへの調整額			
(1)減価償却費	1,176,240,163	1,085,458,542	90,781,621
(2)寄付金収益	△ 959,802	△ 7,086,926	6,127,124
(3)受取利息及び受取配当金	△ 4,219,424	△ 4,142,945	△ 76,479
(4)支払利息	41,869,777	49,165,843	△ 7,296,066
(5)固定資産売却益	△ 399,999	△ 1,837,198	1,437,199
(6)固定資産除売却損	2,404,264	7,255,132	△ 4,850,868
(7)未収金の増減額	△ 27,587,198	14,674,559	△ 42,261,757
(8)貯蔵品の増減額	1,120,012	2,499,368	△ 1,379,356
(9)未払金の増減額	89,202,802	△ 163,637,439	252,840,241
(10)入居前受金の増減額	1,234,212,145	1,594,156,881	△ 359,944,736
(11)返済保証金の増減額	△ 1,422,471,190	△ 2,480,000	△ 1,419,991,190
(12)役員退職慰労引当金の増減額	6,977,600	7,177,600	△ 200,000
(13)退職給付引当金の増減額	△ 13,559,971	△ 32,576,788	19,016,817
(14)前払費用の増減額	△ 9,717,406	7,591,215	△ 17,308,621
(15)長期前払費用の増減額	△ 17,476,637	4,695,698	△ 22,172,335
(16)貸倒引当金の増減額	△ 3,117,486	△ 1,020,027	△ 2,097,459
(17)未払消費税の増減額	△ 3,559,000	△ 15,422,600	11,863,600
(18)預り金の増減額	55,063,716	△ 14,079,215	69,142,931
(19)賞与引当金の増減額	△ 28,021,912	33,650,354	△ 61,672,266
(20)利息配当金受取額	4,183,242	4,441,647	△ 258,405
(21)利息支払額	△ 41,869,777	△ 49,165,843	7,296,066
キャッシュ・フローへの調整額計	1,038,313,919	2,519,317,858	△ 1,481,003,939
3.法人税等の支払額	△ 563,000	△ 563,000	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	2,692,618,459	2,963,974,436	△ 271,355,977
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.投資活動収入			
(1)定期預金払戻収入	68,136,033	67,617,738	518,295
(2)有形固定資産売却収入	400,000	1,859,208	△ 1,459,208
(3)敷金戻り収入	1,180,800	959,000	221,800
(4)保証金戻り収入	1,800,000	1,550,000	250,000
投資活動収入計	71,516,833	71,985,946	△ 469,113
2.投資活動支出			
(1)定期預金預入支出	2,111,044,243	1,114,118,312	996,925,931
(2)福祉基金取得支出	14,812,764	15,369,605	△ 556,841
(3)有形固定資産取得支出	627,669,589	800,698,587	△ 173,028,998
(4)無形固定資産取得支出	3,574,800	12,556,549	△ 8,981,749
(5)敷金支出	972,600	745,000	227,600
投資活動支出計	2,758,073,996	1,943,488,053	814,585,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,686,557,163	△ 1,871,502,107	△ 815,055,056
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.財務活動収入			
(1)長期借入金収入	0	8,912,000,000	△ 8,912,000,000
財務活動収入計	0	8,912,000,000	△ 8,912,000,000
2.財務活動支出			
(1)長期借入金返済支出	515,836,000	9,427,784,919	△ 8,911,948,919
財務活動支出計	515,836,000	9,427,784,919	△ 8,911,948,919
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 515,836,000	△ 515,784,919	△ 51,081
IV 現金及び現金同等物の増減額	△ 509,774,704	576,687,410	△ 1,086,462,114
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,836,781,254	3,260,093,844	576,687,410
VI 現金及び現金同等物の期末残高	3,327,006,550	3,836,781,254	△ 509,774,704

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法(リース資産を除く)

② 無形固定資産 定額法(リース資産を除く)

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

・貸倒引当金

債権の貸倒に備えるため、回収可能性を評価して計上している。

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異(224百万円)は15年で費用処理している。

・役員退職慰労引当金

内規に基づく退職金見積額をもって計上している。

(4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

(6) 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

2. 会計上の見積りの変更

第46期から47期に予定されている伊豆高原ゆうゆうの里ケアセンター新棟新築・診療所建替え工事に伴い、現管理事務所棟及び診療所棟に係る資産については、耐用年数を除却予定日までの期間に短縮し、残存期間で償却している。これにより、従来の方法に比べて、当期経常増減額及び税引前当期一般正味財産増減額は、51,227,428円減少している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定期預金	629,465,949	—	—	629,465,949
小 計	629,465,949	0	0	629,465,949
特 定 資 産				
福祉基金	15,369,605	14,812,764	—	30,182,369
小 計	15,369,605	14,812,764	0	30,182,369
合 計	644,835,554	14,812,764	0	659,648,318

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
基 本 財 産			
定期預金	629,465,949	(90,000,000)	(539,465,949)
小 計	629,465,949	(90,000,000)	(539,465,949)
特 定 資 産			
福祉基金	30,182,369	—	(30,182,369)
小 計	30,182,369	(0)	(30,182,369)
合 計	659,648,318	(90,000,000)	(569,648,318)

5. 担保に供している資産

(1) 資 産 (帳簿価額)

(単位:円)

土 地	6,927,972,881
建 物	11,802,896,296
建 物 附 属 設 備	2,590,042,275
合 計	21,320,911,452

(2) 上記に対する借入金

(単位:円)

1年以内返済予定銀行借入金	515,836,000
銀 行 借 入 金	8,012,021,608
合 計	8,527,857,608

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券は、保有しておりません。

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
寄付金						
	聖隷福祉事業団他9件	90,000,000	—	—	90,000,000	指定正味財産
	遺贈14件	—	176,281,154	176,281,154	—	—
	入居者等16件	—	23,884,802	23,884,802	—	—
合 計		90,000,000	200,165,956	200,165,956	90,000,000	

8. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	11,835,276,948	現金預金勘定	13,325,841,294
預入期間が3ヶ月を超える定期	△8,000,000,000	預入期間が3ヶ月を超える定期	△10,000,000,000
貯蔵品に含まれる商品券等現金同等物	1,504,306	貯蔵品に含まれる商品券等現金同等物	1,165,256
現金及び現金同等物	3,836,781,254	現金及び現金同等物	3,327,006,550

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
現物により寄付を受けた固定資産が 7,086,926 円ある。	現物により寄付を受けた固定資産が 959,802 円ある。

9. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

① 退職給付債務	△1,155,347,464
② 年金資産	984,949,863
③ 会計基準変更時差異の未処理額	44,919,517
④ 退職給付引当金(①+②+③)	△125,478,084

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

① 勤務費用	93,714,527
② 会計基準変更時差異の費用処理額	14,973,171
③ 退職給付費用(①+②)	108,687,698

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(5) 会計基準変更時差異の処理年数 15年

10. 資産除去債務関係

当財団は、本部事務所等の不動産賃借契約に基づき、事務所等の退去時における原状回復に係る債務を有しているが、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、将来本部を移転する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積ることができない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

11. 税効果会計関係

(1) 繰延税金資産の発生 of 主な原因別の内訳

(単位:円)

賞与引当金繰入限度超過額	84,252,907
事業所税	560,115
貸倒引当金繰入超過額	504,864
繰延税金資産(流動資産)	85,317,886
一括減価償却の償却限度超過額	7,829,629
繰延消費税の超過額	16,887,420
役員退職慰労引当金繰入限度超過額	23,252,875
退職給付引当金繰入限度超過額	42,982,311
貸倒引当金繰入超過額	7,082,303
入居前受金	3,311,475,651
減価償却超過額	17,719,567
繰越欠損金	1,296,267,565
長期繰延税金資産(固定資産)	4,723,497,321
評価性引当額	△4,808,815,207
繰延税金資産合計	0

(2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の区分

(単位:円)

項 目	非収益事業	収益事業	合 計
税引前当期一般正味財産増減額(A)	182,430,373	1,472,437,167	1,654,867,540
法人税、住民税及び事業税(B)	-	563,000	563,000
法人税等調整額(C)	-	768,103,275	768,103,275
当期一般正味財産増減額(A)-(B)-(C)	182,430,373	703,770,892	886,201,265

(3) 法人税法上の収益事業に係る法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

項 目	率
法定実効税率	34.8%
(調整)	
評価性引当額の増減	17.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	52.2%

12. 返済保証金の取り崩しについて

平成24年3月以前の入居契約における契約終了時の入居金返還義務に対応するため、返済保証金を負債の部に計上していたが、平成30年3月をもって返還の対象となる期間が終了したため、返済保証金の残高の全額を取り崩している。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	25,052,054	0	-	3,117,486	21,934,568
賞与引当金	271,902,015	243,880,103	271,902,015	-	243,880,103
退職給付引当金	139,038,055	104,170,785	117,730,756	-	125,478,084
役員退職慰労引当金	63,779,200	6,977,600	-	-	70,756,800

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流 動 資 産)	現 金 預 金	手元保管	運営資金として	5,146,294
	普 通 預 金	りそな銀行東京営業部	運営資金として	1,644,709,391
		静岡銀行浜松営業部	〃	867,651,725
		みずほ銀行東京営業部他2店	〃	401,816,651
		三菱東京UFJ銀行銀座支店他2店	〃	267,343,167
		三井住友銀行銀座支店他2店	〃	55,385,765
		スルガ銀行浜松追分支店他2店	〃	46,526,029
		清水銀行東京支店	〃	13,664,400
		みなと銀行西鈴蘭台支店	〃	13,453,846
		遠州信用金庫中川支店	〃	7,995,531
		三島信用金庫伊豆高原支店	〃	550,816
		京都信用金庫宇治支店	〃	523,006
		郵便局日本橋人形町他3店	〃	471,864
		三井住友信託銀行本店営業部	〃	161,242
		さがみ信用金庫湯河原支店	〃	8,810
		千葉興業銀行佐倉支店	〃	6,618
	郵 便 振 替	郵便局日本橋人形町	運営資金として	426,139
	定 期 預 金	静岡銀行浜松営業部	運営資金として	5,200,000,000
		りそな銀行東京営業部	〃	4,100,000,000
		清水銀行東京支店	〃	700,000,000
			＜ 現 金 預 金 計 ＞	13,325,841,294
	未 収 金	入居者他	本部 管理費他	2,114,118
			施設 管理費他	
			浜松ゆうゆうの里	64,416,469
			伊豆高原ゆうゆうの里	86,608,464
			神戸ゆうゆうの里	133,976,418
			湯河原ゆうゆうの里	85,579,102
			大阪ゆうゆうの里	68,844,798
			佐倉ゆうゆうの里	158,039,913
			京都ゆうゆうの里	109,403,143
			＜ 未 収 金 計 ＞	708,982,425
	貯 蔵 品	食堂、診療所、売店他の棚卸品	ゆうゆうの里、本部	25,142,027
		商品券等	ゆうゆうの里、本部	1,165,256
			＜ 貯 蔵 品 計 ＞	26,307,283
	未 収 利 息		基本財産定期預金他の利息	202,988
	前 払 費 用	関電不動産開発(株)他	本部、ゆうゆうの里 事務所家賃他	6,654,334
		あいおいニッセイ同和損害保険(株)他	本部、ゆうゆうの里 火災保険料他	14,809,712
			＜ 前 払 費 用 計 ＞	21,464,046
	貸 倒 引 当 金		管理費等の貸倒への引当	△ 1,459,568
流 動 資 産 合 計				14,081,338,468

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産)				
	基本財産			
	定期預金	りそな銀行東京営業部	基本財産として保有している資金	401,018,417
		静岡銀行浜松営業部	〃	222,643,940
		三菱東京UFJ銀行銀座支店	〃	5,803,592
			＜基本財産計＞	629,465,949
	特定資産			
	福祉基金	りそな銀行東京営業部	福祉基金として保有している資金	30,182,369
			＜特定資産計＞	30,182,369
	その他固定資産			
	建物	静岡県浜松市他	ゆうゆうの里、本部	31,930,276,656
	建物附属設備	〃	ゆうゆうの里、本部	15,850,251,604
	構築物	〃	ゆうゆうの里、本部	2,759,372,663
	車両運搬具	〃	ゆうゆうの里	109,977,569
	什器備品	〃	ゆうゆうの里、本部	1,618,884,050
	減価償却累計額			△ 31,281,505,788
	土地	静岡県浜松市 20,708.07㎡	浜松ゆうゆうの里	579,627,079
		静岡県伊東市 76,076.00㎡	伊豆高原ゆうゆうの里	970,030,143
		兵庫県神戸市 45,274.27㎡	神戸ゆうゆうの里	1,582,539,997
		神奈川県湯河原町 21,279.53㎡	湯河原ゆうゆうの里	1,135,426,822
		大阪府守口市 794.47㎡	大阪ゆうゆうの里	707,440,240
		千葉県佐倉市 34,049.68㎡	佐倉ゆうゆうの里	2,130,378,747
		京都府宇治市 114,051.09㎡	京都ゆうゆうの里	3,128,126,195
		長野県軽井沢 9.86㎡	エクシブ軽井沢(福利厚生用)	400,000
			＜土地計＞	10,233,969,223
	建設仮勘定	(有)星野要建築設計事務所	佐倉ゆうゆうの里 厨房改修工事設計料	1,674,000
	永代使用权	富士霊園、神戸聖地霊園	共同墓地の永代使用权	143,142,500
	電話加入権	NTT	ゆうゆうの里、本部	9,203,332
	ソフトウェア	給与計算ソフト他	ゆうゆうの里、本部	26,002,212
	施設利用権	公共的施設負担金	浜松ゆうゆうの里	4,300,113
	定期預金	スルガ銀行浜松追分支店他2店	身元引受契約金・生活事務委任契約金	490,434,493
		みずほ銀行伏見支店他1店	〃	363,470,671
		みなと銀行西鈴蘭台支店	〃	222,253,986
		京都信用金庫宇治支店	〃	51,649,366
		三菱東京UFJ銀行守口支店	〃	41,381,480
		三島信用金庫伊豆高原支店	〃	39,000,000
		遠州信用金庫中川支店	〃	33,472,212
		三井住友銀行守口支店	〃	33,000,000
			＜定期預金計＞	1,274,662,208
	出資金	㈱トークティ守口出資金 75株	大阪ゆうゆうの里 ビル管理会社への出資金	3,750,000
	敷金・保証金	関電不動産開発㈱	本部 事務所敷金	12,719,580
		スタートビタットハウス㈱他	ゆうゆうの里 職員宿舍用敷金他	3,763,558
			＜敷金・保証金計＞	16,483,138
	入金	エクシブ軽井沢 他	福利厚生用	2,500,000
	長期前払費用	あいおいニッセイ同和損害保険㈱他	ゆうゆうの里、本部 火災保険料他	18,289,350
	長期未収金	新湯河原温泉開発㈱	温泉供給保証金	40,950,000
	貸倒引当金		温泉供給保証金の貸倒への引当	△ 20,475,000
			＜その他固定資産計＞	32,741,707,830
固定資産合計				33,401,356,148
資産合計				47,482,694,616

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	大和綜合印刷㈱他 ㈱中部技術サービス他 いとう漁業協同組合他 神戸ビル管理㈱他 ㈱東海医療機械他 ㈱トークティ守口他 三幸㈱他 関電ファシリティーズ㈱他	本部 浜松ゆうゆうの里 伊豆高原ゆうゆうの里 神戸ゆうゆうの里 湯河原ゆうゆうの里 大阪ゆうゆうの里 佐倉ゆうゆうの里 京都ゆうゆうの里 ＜未払金計＞	65,065,995 64,237,181 88,617,935 100,957,233 102,194,182 44,571,562 137,013,801 134,038,051 736,695,940
	未払消費税	日本橋税務署	平成29年度消費税	8,763,500
	未払法人税等	東京都中央都税事務所他	平成29年度法人住民税	563,000
	預り金			
	倉庫預り金	入居者	倉庫の保証金の預り金	35,300,000
	職員預り金	税務署他	所得税の預り金他	48,903,908
	入居者預り金	入居者	預り預託金の未精算金他	47,785,244
	預り保証金	トークティ守口A棟管理組合	エレベータ保証金	3,000,000
			＜預り金計＞	134,989,152
	1年以内返済予定 銀行借入金	静岡銀行 浜松営業部 清水銀行 東京支店	翌年度約定返済分 "	470,000,000 45,836,000
			＜1年以内返済予定銀行借入金計＞	515,836,000
	賞与引当金	職員	職員の夏季賞与への引当	243,880,103
流動負債合計				1,640,727,695
(固定負債)	銀行借入金	静岡銀行 浜松営業部 清水銀行 東京支店	運営資金 " ＜銀行借入金計＞	7,737,000,000 275,021,608 8,012,021,608
	退職給付引当金	職員	職員の退職金への引当	125,478,084
	役員退職慰労引当金	役員	役員の退職金への引当	70,756,800
	入居前受金		入居契約を履行するための前受金	29,529,528,870
	長期預り金			
	介護調整預り金	ゆうゆうの里介護費調整互助会	介護費調整金	465,001,760
	身元引受預り金	入居者	身元引受契約預託金	494,662,208
	生活事務委任預り金	入居者	生活事務委任契約預託金	780,000,000
	共同墓地預り金	入居者	共同墓地契約金	171,500,000
			＜長期預り金計＞	1,911,163,968
固定負債合計				39,648,949,330
負債合計				41,289,677,025
正味財産				6,193,017,591

平成 30 年 6 月 6 日

一般財団法人 日本老人福祉財団
理事長 青木雅人 殿

監査報告書

一般財団法人 日本老人福祉財団

監事

川合晋太郎



監事

濱口博史



監事

関勇一郎



第 45 期事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務の執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監事の監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、各監事が分担して、必要な調査を行い、その結果を監事間で協議して、監査を実施しました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、重要な決裁文書や報告書を閲覧し、当財団の理事等及び会計監査人から、職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

会計監査人の職務の遂行が適正に実施されることを確保するための体制に関しては、会計監査人より監査に関する品質管理基準（平成 17 年 10 月 28 日企業会計審議会）等に当たって整備している旨の通知を受けました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当財団の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当財団の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であり、当該体制の運用状況につき指摘すべき事項はありません。
- (4) 会計監査人監査法人薄衣佐吉事務所の監査の方法及び結果は相当です。

以上

独立監査人の監査報告書

平成30年6月5日

一般財団法人 日本老人福祉財団

理事会 御中

監査法人 薄衣佐吉事務所

代表社員

公認会計士

業務執行社員

代表社員

公認会計士

業務執行社員

河合洋明



田所貴広



<財務諸表監査>

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第199条において準用する同法第124条第2項第1号の規定及び一般財団法人日本老人福祉財団定款第28条第1項の規定に基づき、一般財団法人日本老人福祉財団の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の貸借対照表及び損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びにキャッシュ・フロー計算書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価

の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

当監査法人は、一般財団法人日本老人福祉財団の定款第 28 条第 1 項の規定に基づき、一般財団法人日本老人福祉財団の平成 30 年 3 月 31 日現在の平成 29 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して作成することにある。

監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して作成されているものと認める。

利害関係

一般財団法人日本老人福祉財団と当監査法人の間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上